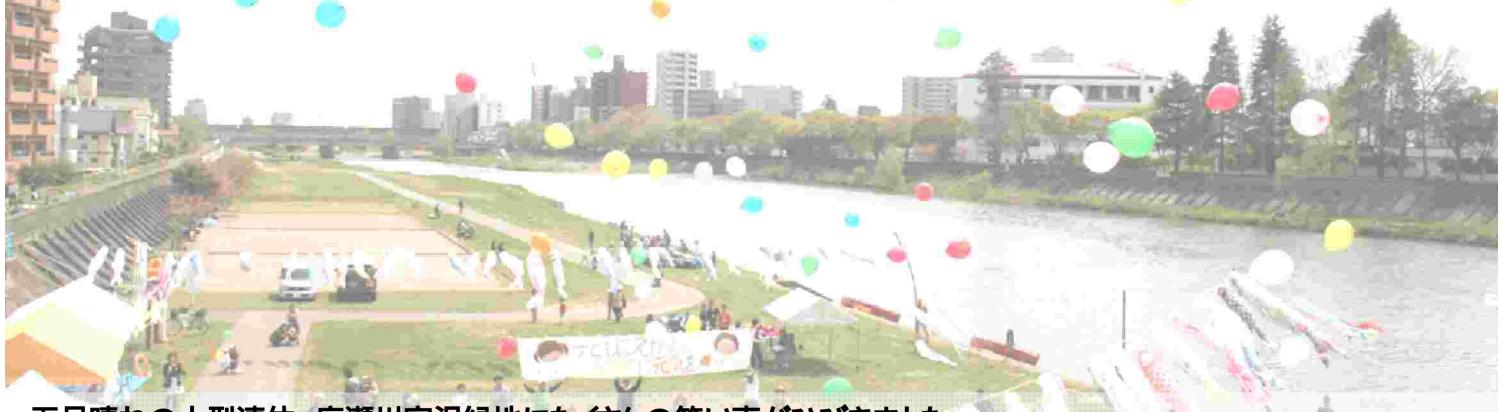
広瀬川で遊ぼう

平成23年5月3日~5日

実施報告



五月晴れの大型連休、広瀬川宮沢緑地にたくさんの笑い声がひびきました。

東日本大震災の発生を受けて、当初中止を決定していましたが、「こんな時だからこそ私たちに出来ることをやろう!」と、急きよ開催を決めました。一月ほどの準備期間だったので、最初は「鯉のぼりだけでも」と話していたのが、ふたを開ければほぼ例年どおりの内容で実施することが出来ました。

会場にいらした皆さんは思い思いのスタイルで河原での時間を過ごしていました。









写真上左:能の山中がしょうさんによる河原での舞い。

上右:特設釣り堀でのニジマス釣り。釣りたてを炭焼きコーナー

で塩焼きにして食べてもらいました。

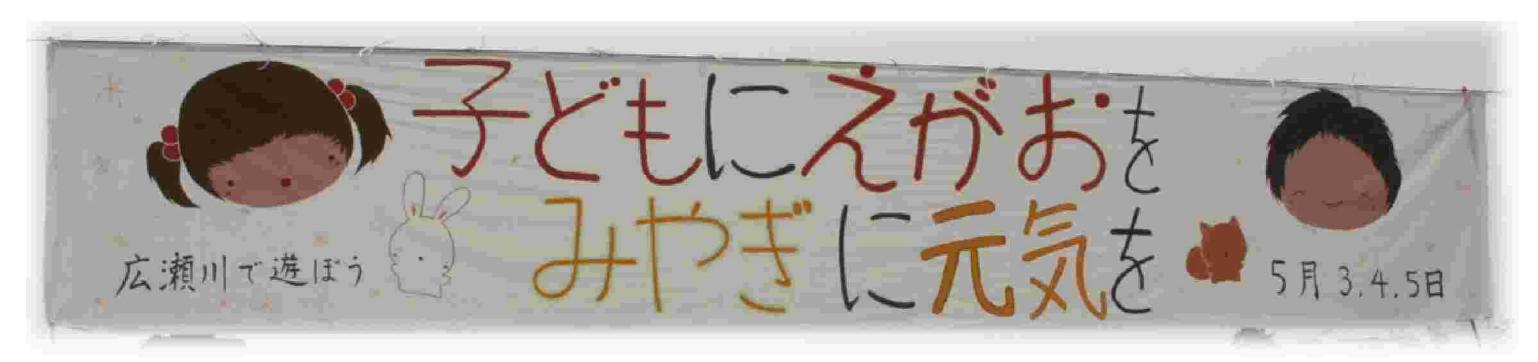
写真下左: てんたん人形劇場さんによる、おもちゃの広場。

やさしい温もりの木のおもちゃにみんな夢中になって

遊んでいました。

下右:アートリバイバルコネクション東北さんによる、絵本のプレ

ゼントとサンディエゴからの復興メッセージへのお手紙。















上左:地元の永勘染工場さんは、宮城復興チャリ ティー前掛けの販売を行いました。

上中:七夕かざりをつくり、短冊には復興への応援

上中:七夕かさりをつくり、短冊には復興への心援 メッセージを書いてもらいました。

上右:広瀬川の水面から周辺の町並みを眺めるEボート体験も実施しました。開催前日まで吹き荒れた風も収まり、の りびりこぐことができました。

下左:宮城の観光キャラクターむすび丸。行く先々で子ども達が駆け寄ってくる人気ぶりでした。

下中:石ころアートと白地の鯉のぼりの絵付け体験も人気のアクティビティの一つでした。

下右:フリーマーケットは3日間で30店舗を越える出店がありました。飲食ブースもあり、河原はにぎやかでした。

準備期間が一ヶ月と非常に短いながらも、何とか開催までこぎつけ、多くの子どもたちに楽しんでもらうことが出来ました。多くのボランティアやブースでの様々なアトラクションがなければ、きっとこれまでの成果を挙げることは出来なかったでしょう。皆さんのなかの「今、出来ることをしたい」という気持ちが形になったのだと感じました。この場を借りて、協力いただいた皆さんに御礼申し上げます。

広瀬川市民会議

仙台市青葉区一番町四丁目1 - 3 仙台市市民活動サポートセンターLC159

TEL022-214-5512 Email:hirosegawa_shiminkaigi@yahoo.co.jp